

2019年3月期 第2四半期

# 決算説明会



- CONNECTING THE FUTURE -

2018年11月5日

ヒロセ電機株式会社〔6806〕

## ■ 注意事項

本資料には、ヒロセ電機の現時点における予測に基づく記述が含まれています。

これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。ご承知おき下さい。

2018年度 第2四半期  
累計 (4月~9月)

受注高 **676.0** 億円  
(対前年同期比 ±0.0%)  
売上高 **619.6** 億円  
(対前年同期比 -0.1%、 対公表値比 -1.7%)  
営業利益 **120.2** 億円 ※利益率**19.4**%  
(対前年同期比 -20.3%、 対公表値比 -7.5%)

### 一般産機

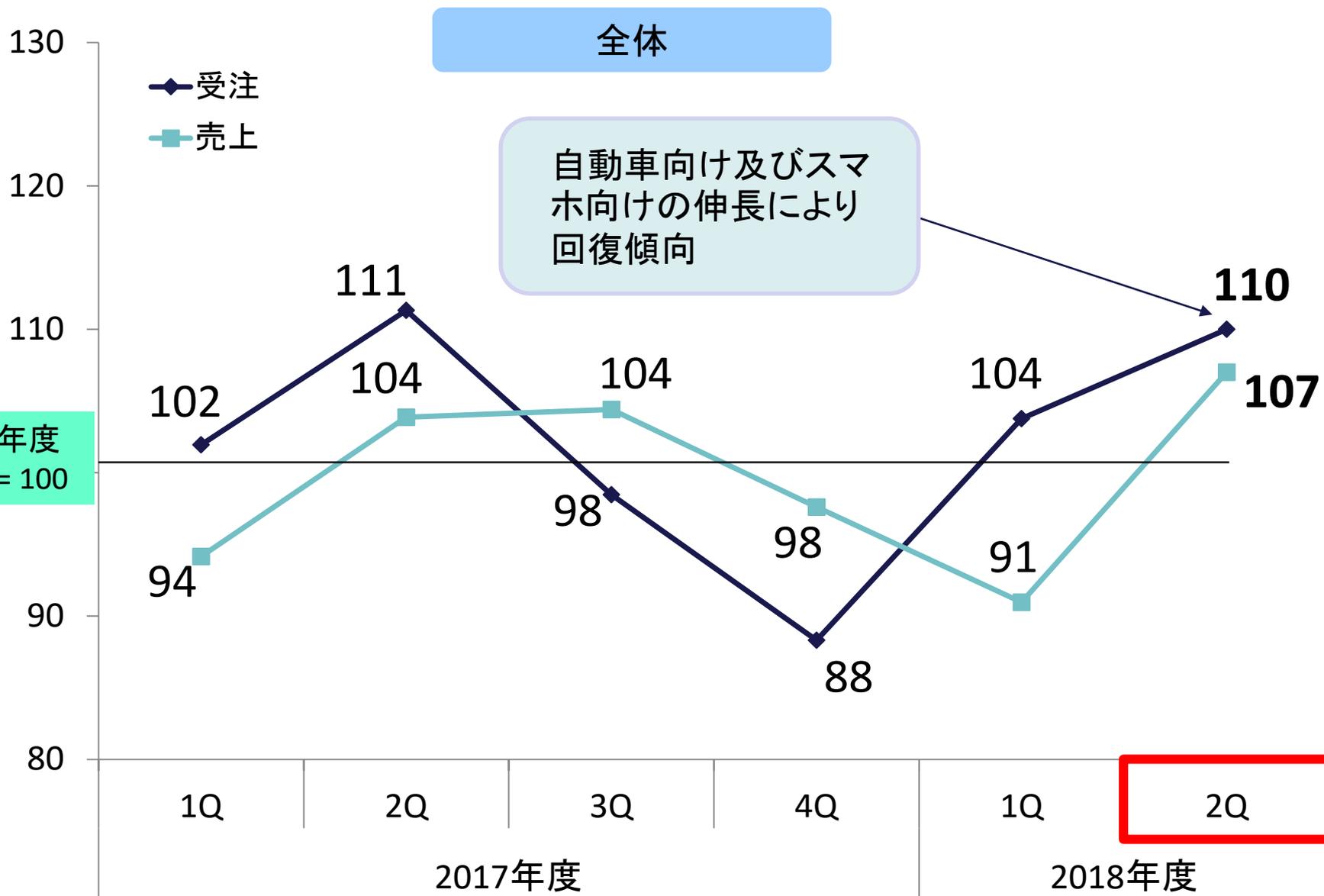
産機市場向け売上は、昨年度からの好調が継続、一部FA関連で調整あるものの、広い分野での需要が続いており、第2四半期累計の対前年比 +5% の伸長だった。

### スマートフォン

スマートフォン市場向け売上は、第2四半期(7~9月)に第1四半期比 +58% と大きく伸ばしたが、第1四半期の落ち込みをカバーするには至らず第2四半期累計(4月~9月)の対前年比はマイナス13%となった。

### 自動車

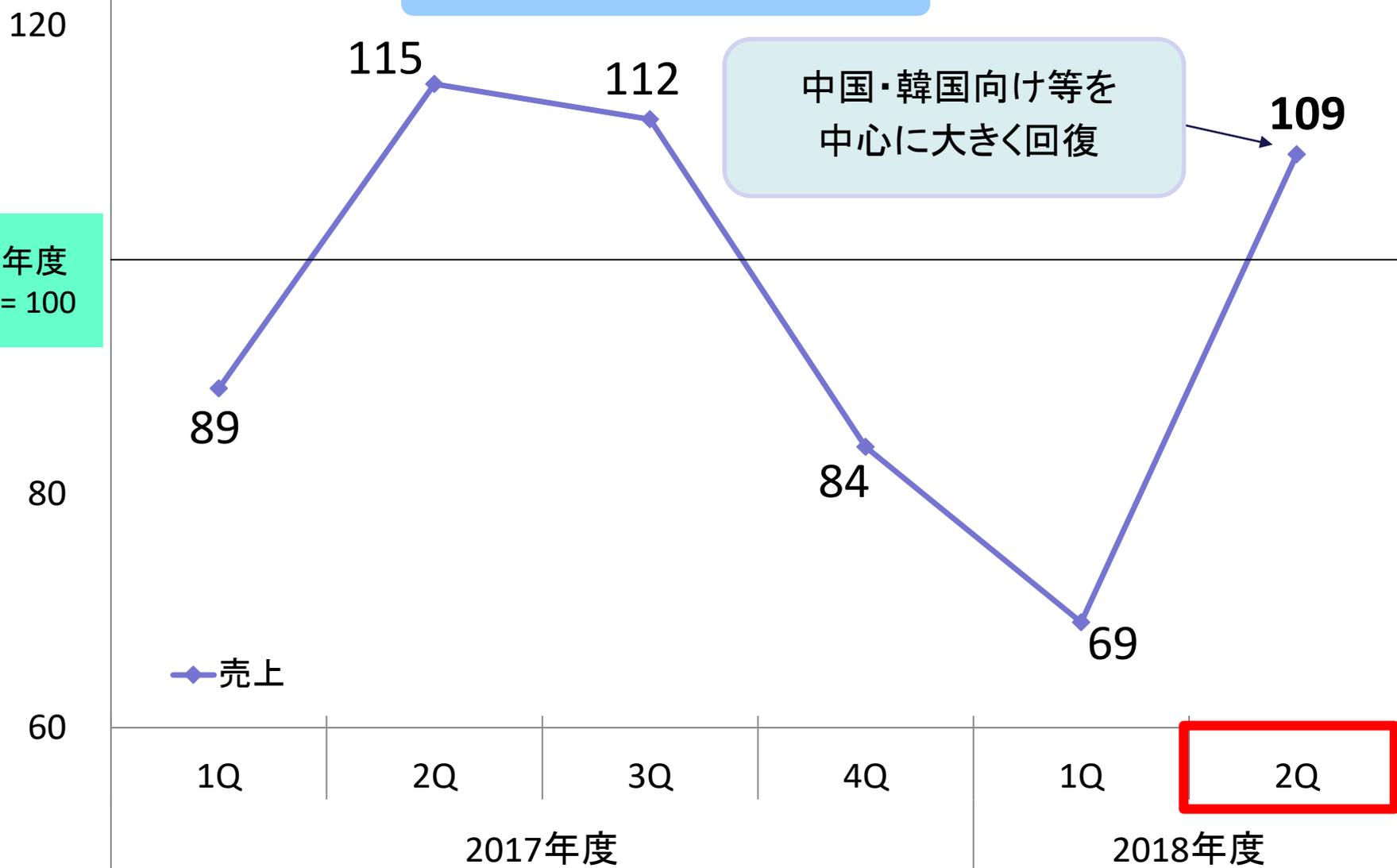
自動車市場向け売上は、順調に伸長し第2四半期累計の対前年比 +11% と増加した。

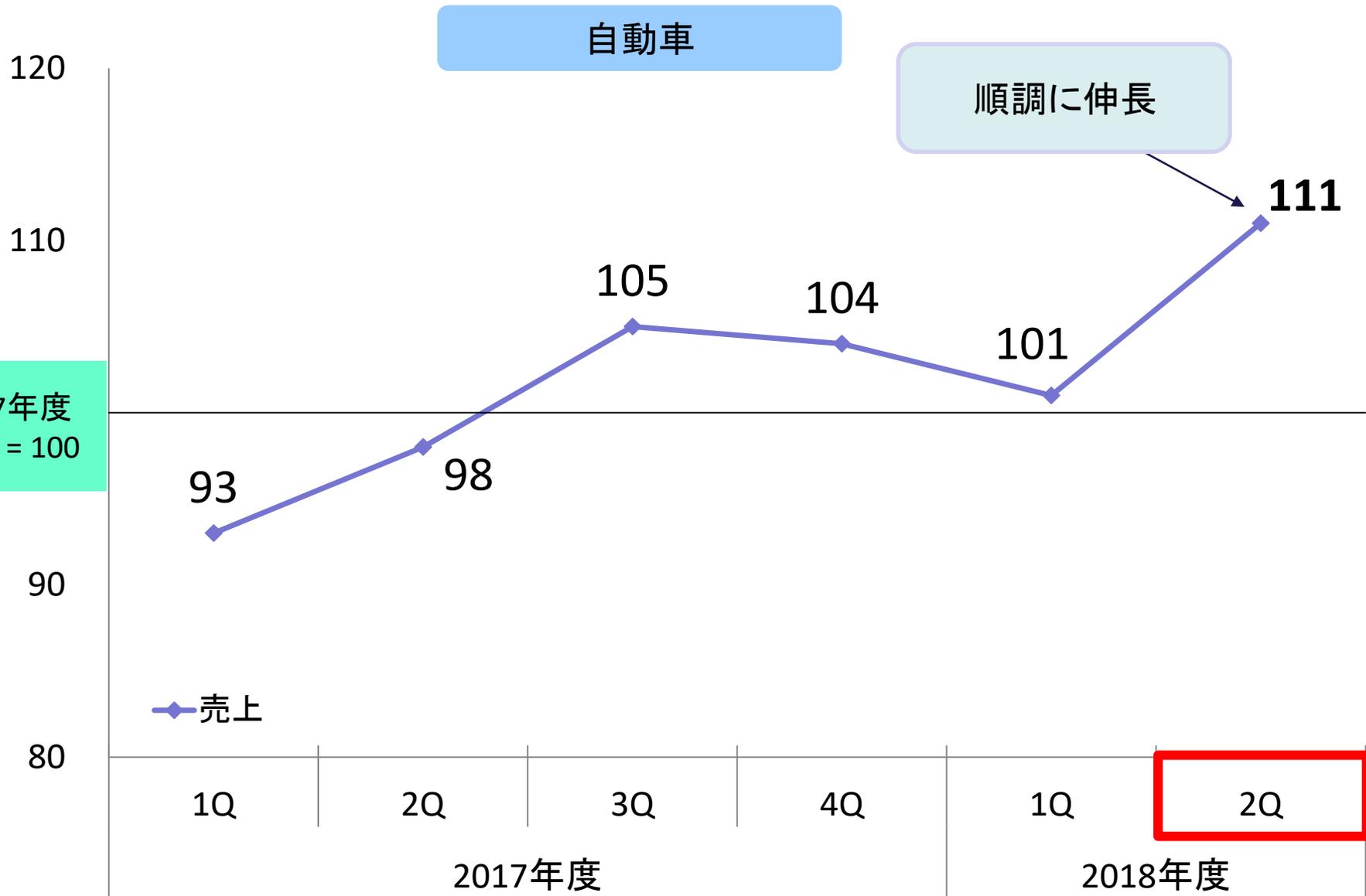


スマートフォン・携帯電話

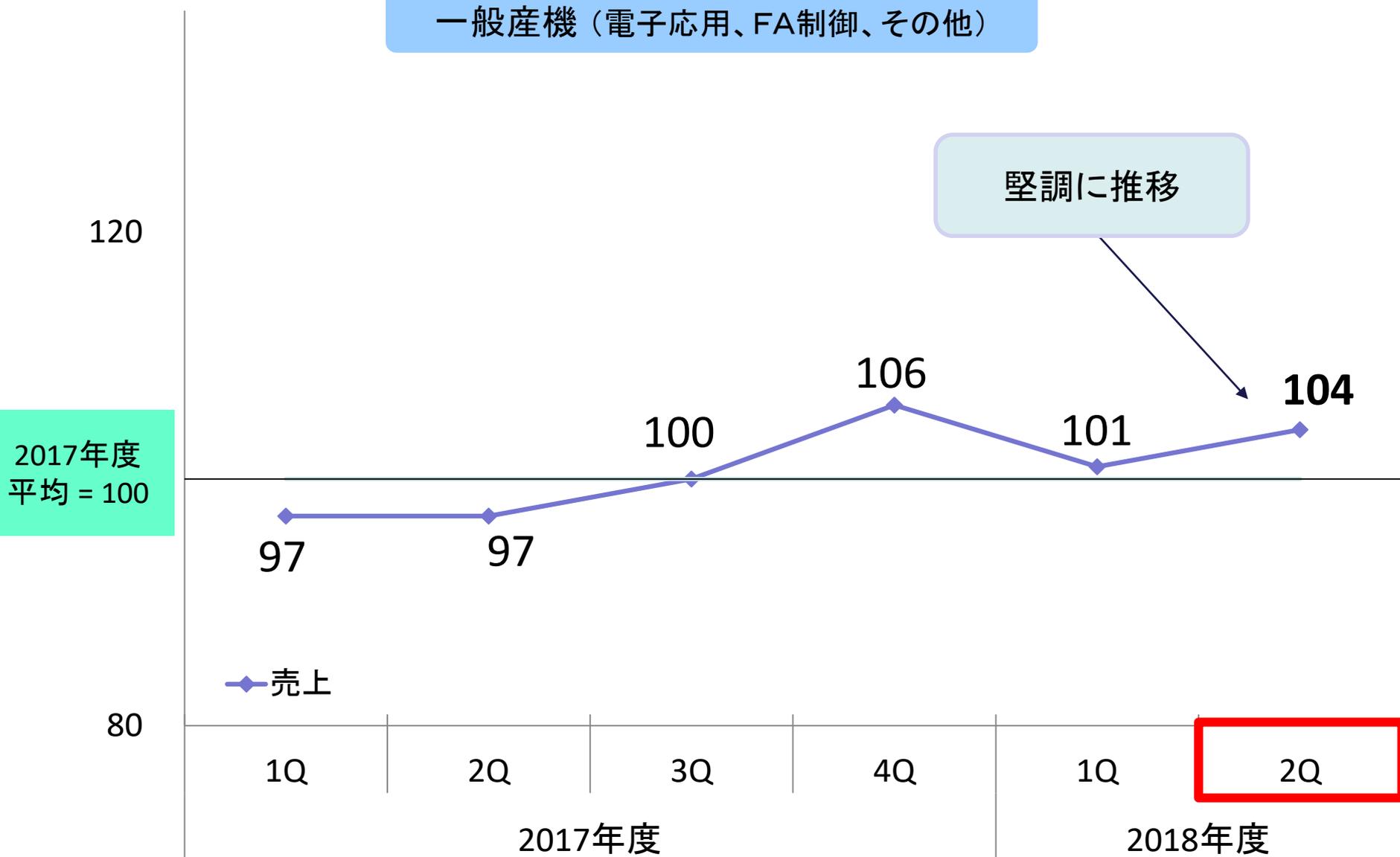
中国・韓国向け等を中心大きく回復

2017年度  
平均 = 100





一般産機（電子応用、FA制御、その他）



# 2018年度 第2四半期 連結決算概要

(金額単位: 億円)

	2017年度2Q累計 (2017/9月期)	2018年度2Q累計 (2018/9月期)	公表値	増減額 (対前年同期比)	増減比 (対前年同期比)
<b>売上高</b>	<b>620.5</b>	<b>619.6</b>	630.0	<b>-0.9</b>	<b>-0.1%</b>
売上原価率	52.5%	55.6%	55.6%	+3.1	
販売・管理費比率	22.9%	25.0%		+2.1	
<b>営業利益</b>	<b>150.9</b>	<b>120.2</b>	130.0	<b>-30.7</b>	<b>-20.3%</b>
(%)	24.3%	19.4%	20.6%	-4.9	
<b>税引前利益</b>	<b>154.8</b>	<b>130.4</b>	130.0	<b>-24.4</b>	<b>-15.8%</b>
(%)	24.9%	21.0%	20.6%	-3.9	
<b>当期利益</b>	<b>108.1</b>	<b>93.2</b>	95.0	<b>-14.9</b>	<b>-13.8%</b>
(%)	17.4%	15.0%	15.4%	-2.4	
総資産残高	<b>3,411.8</b>	<b>3,455.3</b>			
自己資本比率	<b>89.3%</b>	<b>89.4%</b>			
1株当たり当期利益	<b>310.69円</b>	<b>254.91円</b>			

■ 売上高

**0.9 億円 減** (620.5億円 → 619.6億円)

ヒロセ単体 : + 11.7 億円  
子会社 : - 12.6 億円

■ 売上原価率

**3.1 ポイント悪化** (52.5% → 55.6%)

仕入原価費率: 38.1% → **39.0%** 減価償却費率: 7.2% → **8.2%**

■ 販売・管理費比率

**2.1 ポイント悪化** (22.9% → 25.0%)

142億円 → 155億円 (13億円 増加)  
(発送費、減価償却費、一般試験費等の増加)

■ 金融収益・費用

**6.3 億円 良化** (3.9億円 → 10.2億円)

為替差損益 : -0.3 億円 → +5.1 億円

(単位:億円)

	売上	営業利益	(%)	税前利益	(%)
2017年度2Q実績	<b>620.5</b>	<b>150.9</b>	<b>24.3%</b>	<b>154.8</b>	<b>24.9%</b>
為替影響	<b>3.6</b>	<b>-1.2</b>		<b>4.3</b>	
減価償却費増		<b>-7.7</b>		<b>-7.7</b>	
人件費増		<b>-6.8</b>		<b>-6.8</b>	
その他販管費増		<b>-7.9</b>		<b>-7.9</b>	
物量減他	<b>-4.5</b>	<b>-7.1</b>		<b>-6.3</b>	
変動額計	<b>-0.9</b>	<b>-30.7</b>		<b>-24.4</b>	
2018年度2Q実績	<b>619.6</b>	<b>120.2</b>	<b>19.4%</b>	<b>130.4</b>	<b>21.0%</b>

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期
為替レート:US\$	111.06円	110.26円
為替レート:€	126.29円	129.85円
為替レート:100ウォン	9.84円	10.04円



(単位:億円)

対前年同期為替影響額	
売上高	<b>+3.6</b>
営業利益	<b>-1.2</b>
税引前利益	<b>+4.3</b>

# 連結貸借対照表主要増減

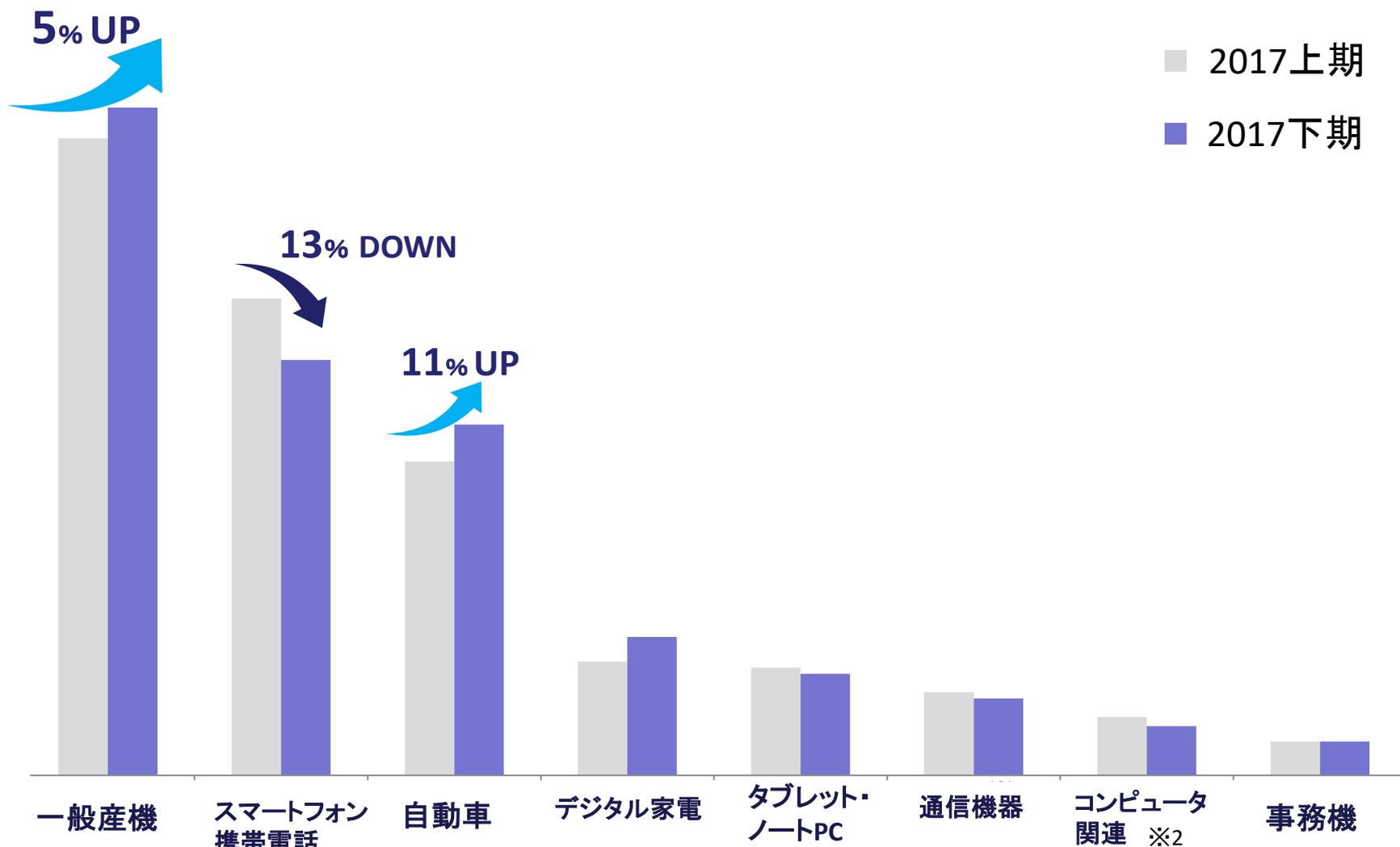
(億円)

区分	科目	2018/3末	2018/9末	増減額	備考
資	現金及び 現金同等物	694.0	603.9	-90.1	配当金の支払い他
	営業債権及び その他の債権	315.0	335.8	20.8	
	棚卸資産	121.9	136.3	14.4	
産	その他金融資産	1,629.8	1,696.2	66.4	
	有形固定資産	562.0	599.7	37.7	宮古(建仮・機械・構築物)、 本社(金型等・建仮)
	その他	89.1	83.4	-5.7	
	合計	3,411.8	3,455.3	43.5	
現預金合計		1,866.4	1,760.2	-106.2	

# 連結貸借対照表主要増減

(億円)

区分	科目	2018/3末	2018/9末	増減額	備考
負	支払債務及び その他の債務	195.3	199.7	4.4	
	未払法人税	49.5	36.2	-13.3	
債	その他	119.8	130.3	10.5	
		364.6	366.2	1.6	
純	資本金及び 資本剰余金	210.8	207.2	-3.6	
	利益剰余金	3,345.1	2,991.7	-353.3	当期利益 93.2 億円－配当 83.6 億円 －自己株無償・消却 363.0
資	自己株式	- 583.2	- 217.2	366.0	株式無償割当+196.4、自己株式消却 +170.0
	その他	74.5	107.4	32.8	
産	合計	3,047.2	3,089.1	41.9	
	負債及び純資産合計	3,411.8	3,455.3	43.5	



■ 2017上期

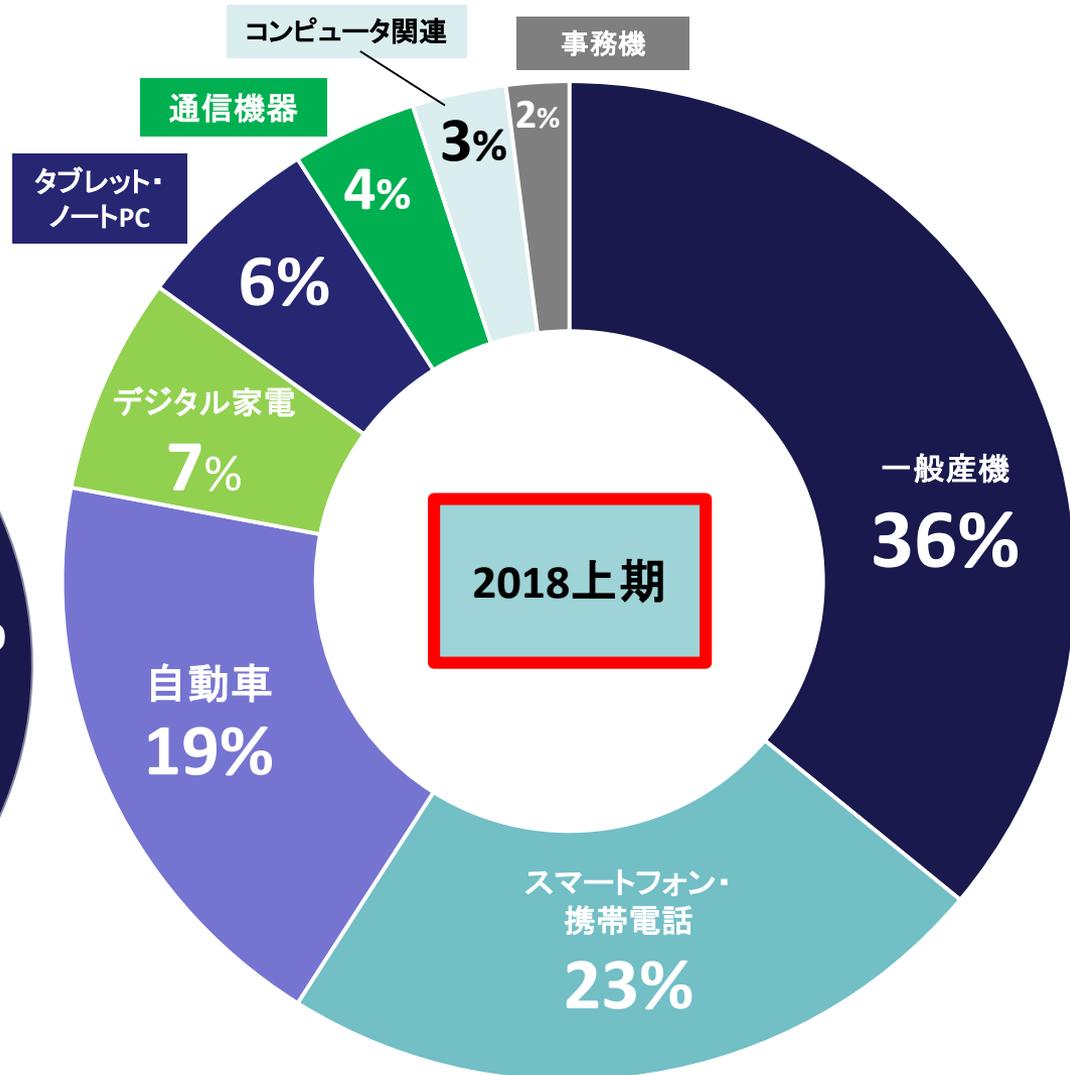
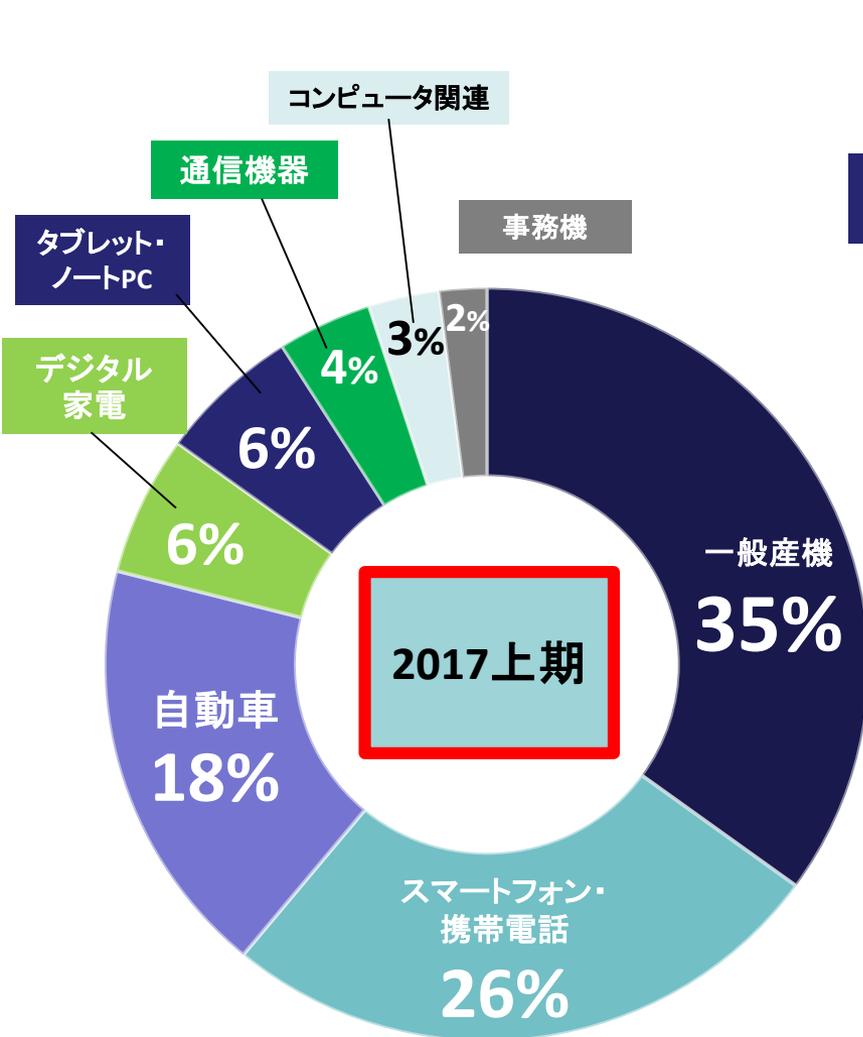
■ 2017下期

用途別構成比は概数により実際との誤差の可能性  
があることをご承知願います。

※1通信機器・・・スマートフォン・携帯電話を除く通信機器

※2コンピュータ関連・・・タブレット・ノートPCを除くコンピュータ関連機器

コネクタ用途別売上構成比(概数)【連結ベース】

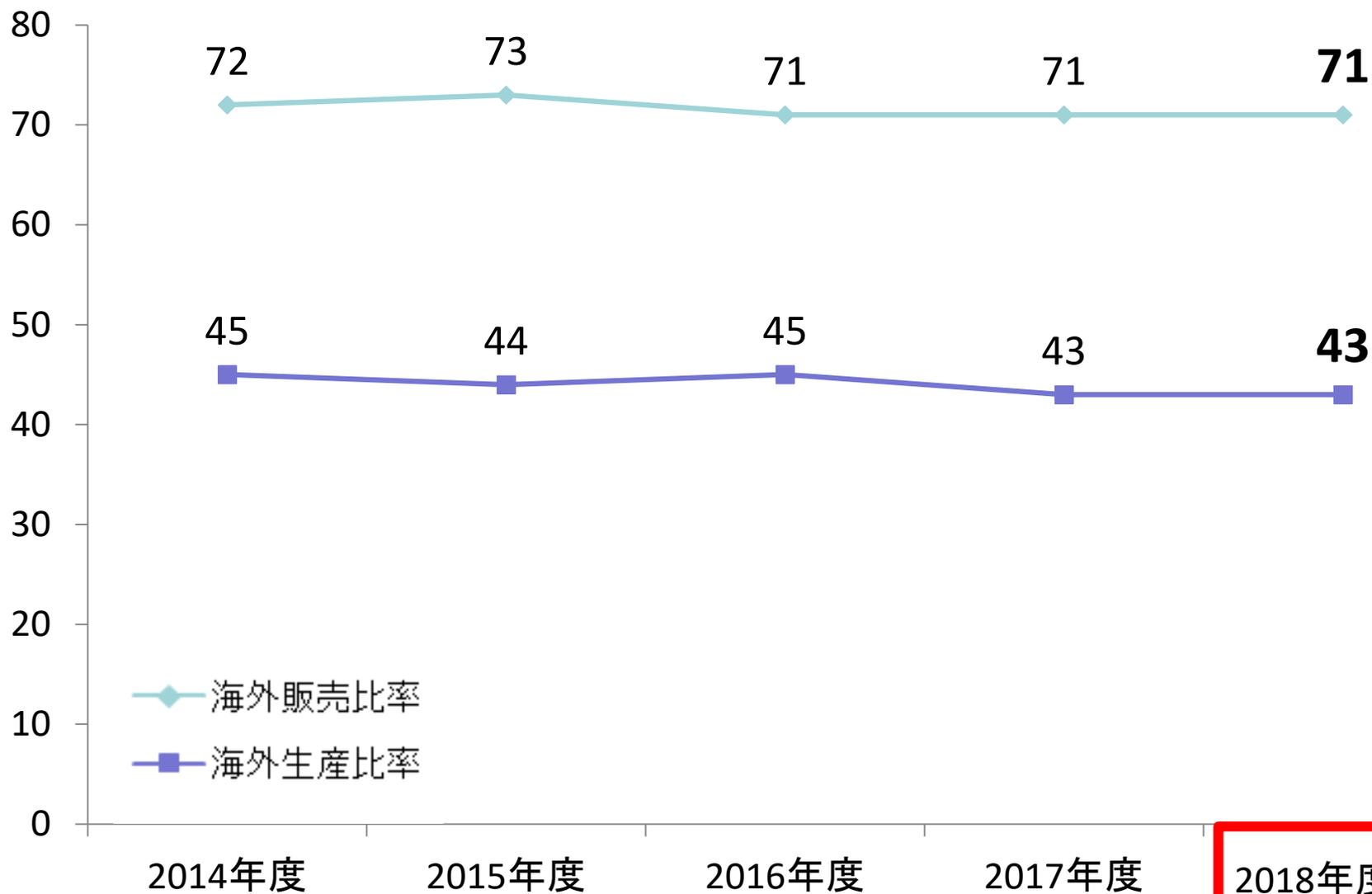


用途別構成比は概数により実際との誤差の可能性をご承知願います。

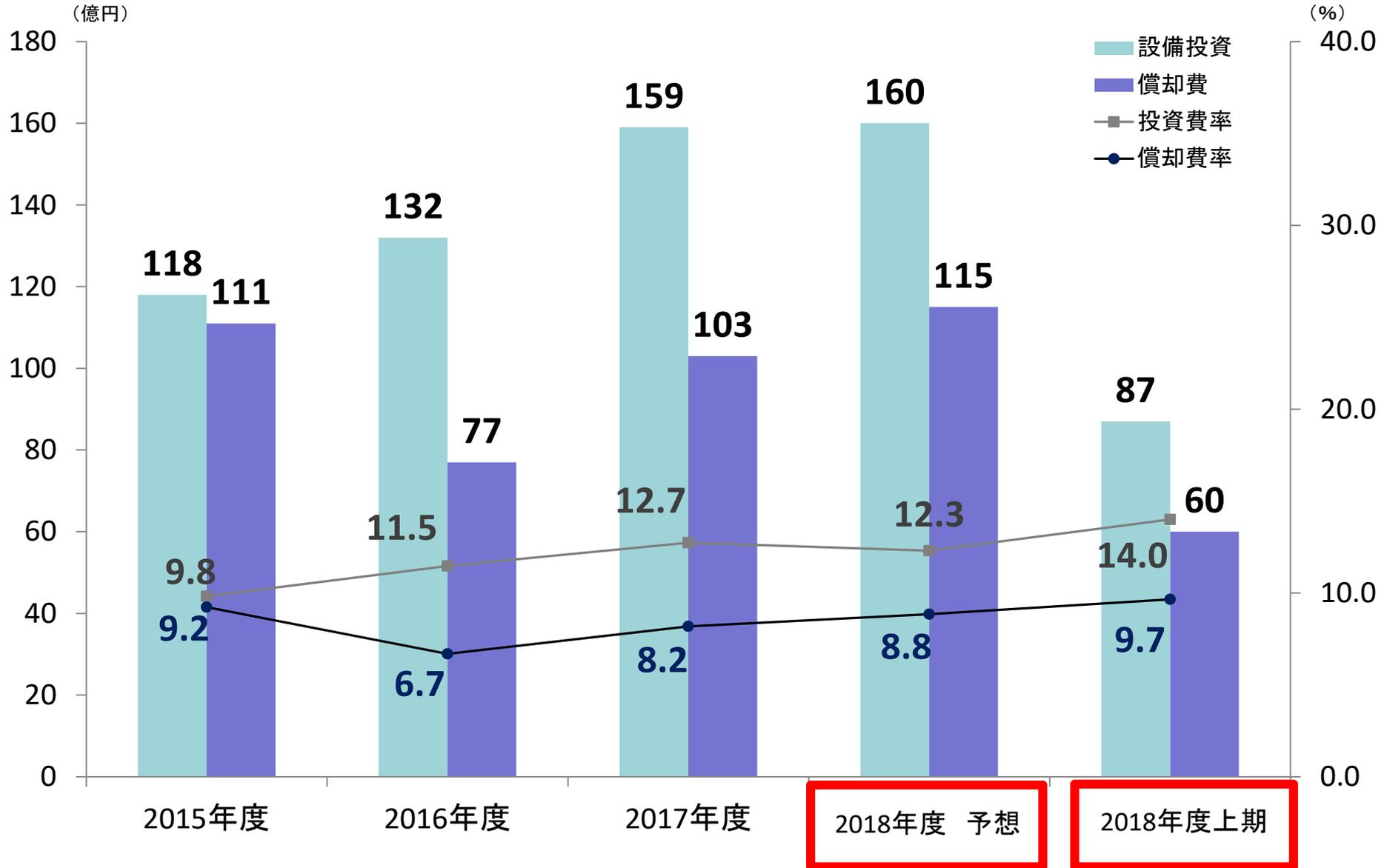
※1 コンピュータ関連・・・タブレット・ノートPCを除くコンピュータ関連機器  
 ※2 無線機器・・・スマートフォン・携帯電話を除く無線通信機器

# 海外生産比率・海外販売比率 推移

(%)

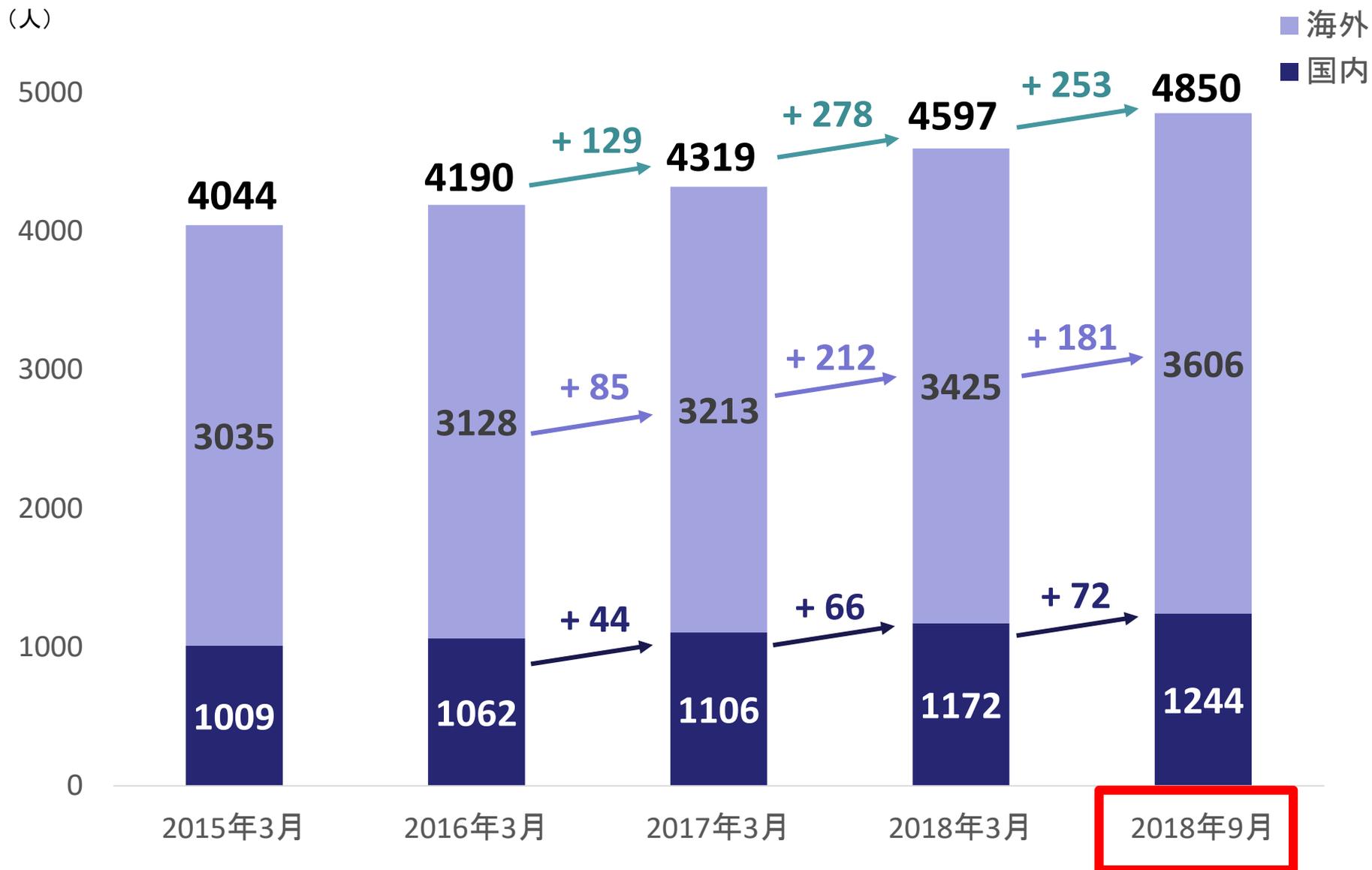


# 設備投資・償却費 推移(連結ベース)

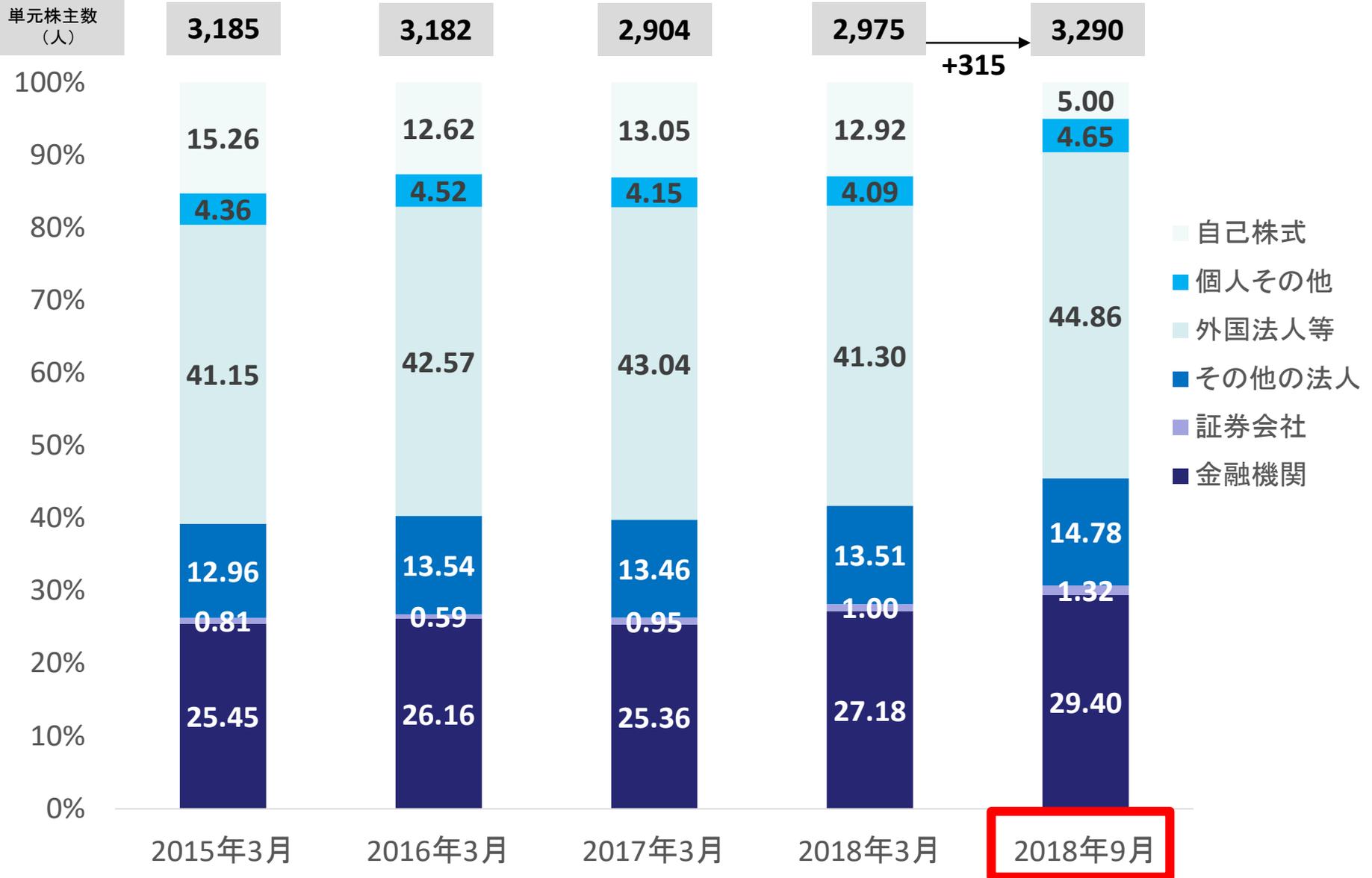


(※除く土地・建物・ソフトウェア投資)

# 従業員数 推移 (有報ベース)

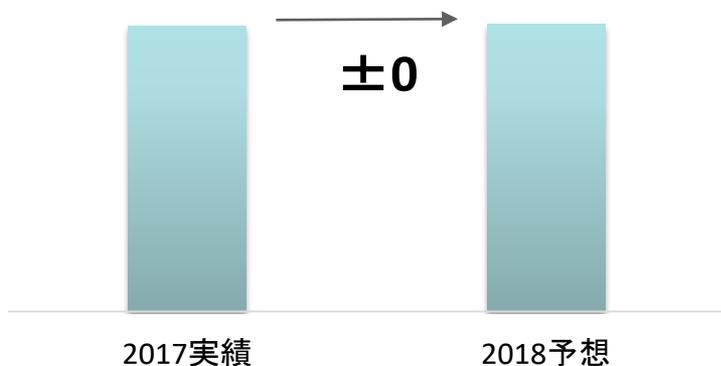


# 株式分布推移



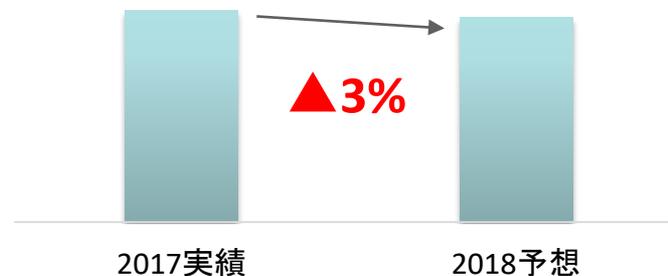
## 自動車市場向けの伸長を見込む

### 一般産機



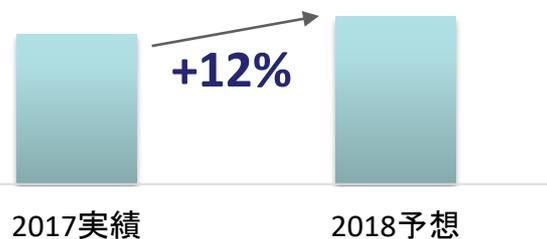
上期堅調な伸びも、下期は一部在庫調整等の影響による減少が見込まれる。

### スマートフォン・携帯電話



2018年度トータルでは、微減の見込み

### 自動車



EVやADAS等のニーズに対応力を強化する。

2018.8 公表値から変更ありません。

(金額単位: 億円)

	2017年度(2018年3月期) 実績		2018年度(2019年3月期)		第2四半期累計 対前年実績		通期 対前年実績	
	第2四半期累計	通期	第2四半期累計 実績	通期 予想	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	620.5	1,251.4	<b>619.6</b>	<b>1,300.0</b>	-0.9	-0.1%	48.6	3.9%
売上原価率	52.5%	53.8%	55.6%	55.4%				
営業利益	150.9	280.6	<b>120.2</b>	<b>273.0</b>	-30.7	-20.3%	-7.6	-2.7%
(%)	24.3%	22.4%	19.4%	21.0%				
税前利益	154.8	280.1	<b>130.4</b>	<b>283.0</b>	-24.4	-15.8%	2.9	1.0%
(%)	24.9%	22.4%	21.0%	21.8%				
当期利益	108.1	191.1	<b>93.2</b>	<b>200.0</b>	-14.9	-13.8%	8.9	4.7%
(%)	17.4%	15.3%	15.0%	15.4%				
一株当り当期利益	—	<b>548.80円</b>	—	<b>546.58円</b>				
一株当り配当	<b>240円</b>	<b>480円</b>	<b>120円</b>	<b>240円</b>				
連結配当性向	—	87.5%	—	<b>43.9%</b>				

為替レート	2017年度実績	2018年度予想(今回)
1US\$	110.85円	108.88円
1€	129.70円	129.92円
100ウォン	10.00円	9.97円

# “2018”中期成長戦略の進捗について

2018, Nov 5<sup>th</sup>

ヒロセ電機株式会社

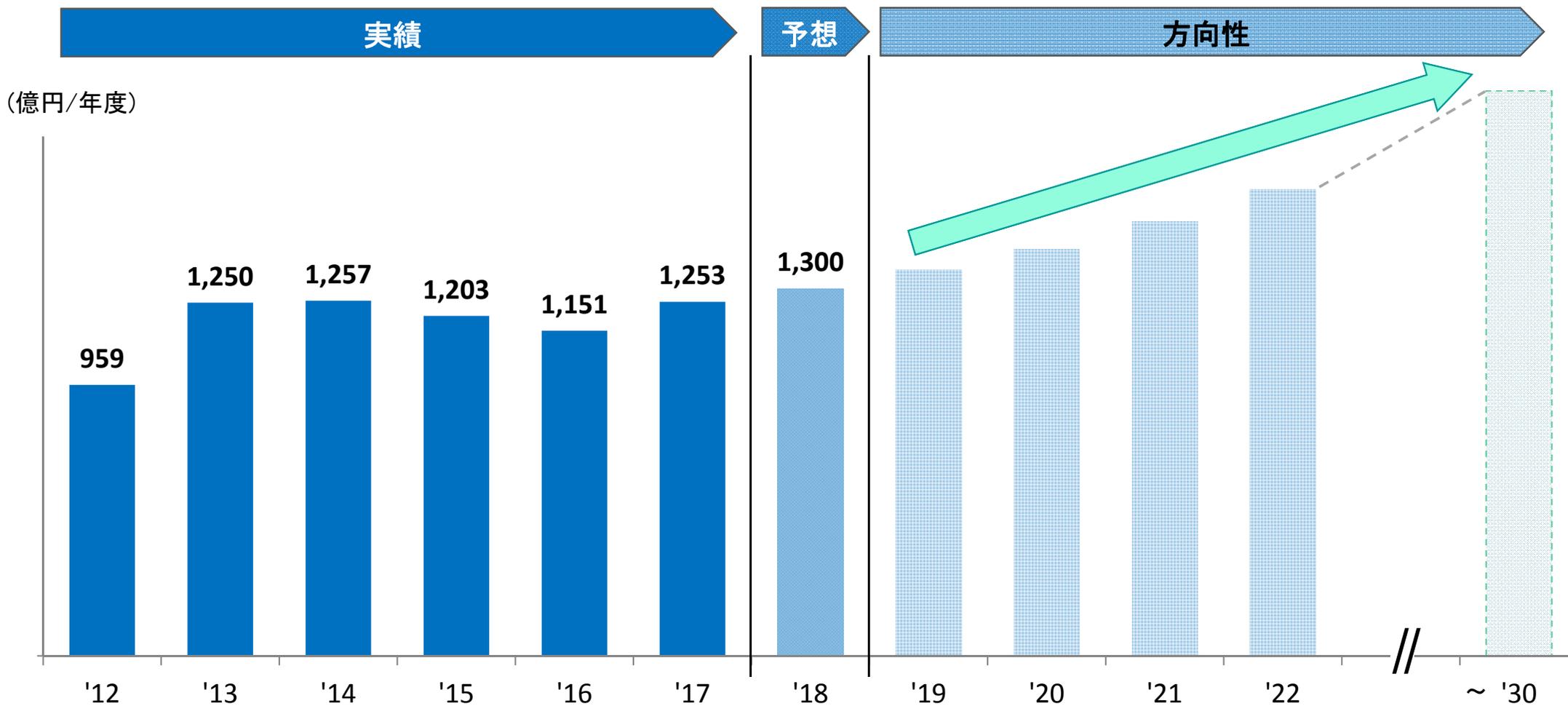
社長 石井 和徳

## 注意事項

本資料には、ヒロセ電機の現時点における予測に基づく記述が含まれています。

これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。ご承知おき下さい。

## 高収益経営を維持し、中長期的に力強い成長



手元の状況を精査し、2019年以降の計画実行に臨む

**【プラス】** 目指すべき方向性をより加速する 中期：回収エンジンの強化・加速  
 長期：中期→長期へ 繋ぐビジネス構築を目指す

➤ 『G-WING』達成へパワーUPを図る

- 〈1〉モノづくり力の探究
- 〈2〉技術開発力の強化
- 〈3〉Global対応力の加速

➤ “100周年”そして“次の未来”  
に向けて、力強い実行を  
加速させる1年とする。



## 宮古工場 精密金型棟増築



**2018年度5月 稼働開始**

**金型精度「ミクロン」から「ナノ」へ  
ー精密加工・精密測定ー**

**精密加工・測定を実現し  
金型リードタイム短縮  
金型製作キャパ拡大**

## 菊名事業所 金型センター



**2019年度に稼働を予定**

**車載・産機への取り組みを強化**

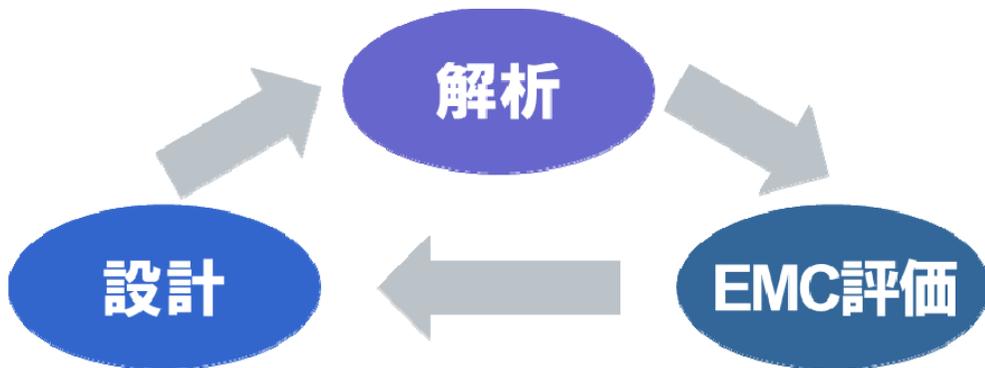
## 横浜センター EMC試験室

(2017年度 稼働)

### 電波暗室



### シールドルーム



解析技術と融合させることで「設計品質」と「開発スピード」の向上につなげる

## 横浜センター (横浜)



## 本社 (東京)



東北ヒロセ電機株式会社(宮古)  
精密金型棟 新設 (2018年5月)



NEW

一関ヒロセ電機株式会社(一関)  
新・試験センター 新設 (2018年3月)

NEW



郡山ヒロセ電機株式会社(郡山)  
車載品マザー工場



北関東営業所(宇都宮)

菊名事業所(横浜)  
第2棟 改築中

NEW

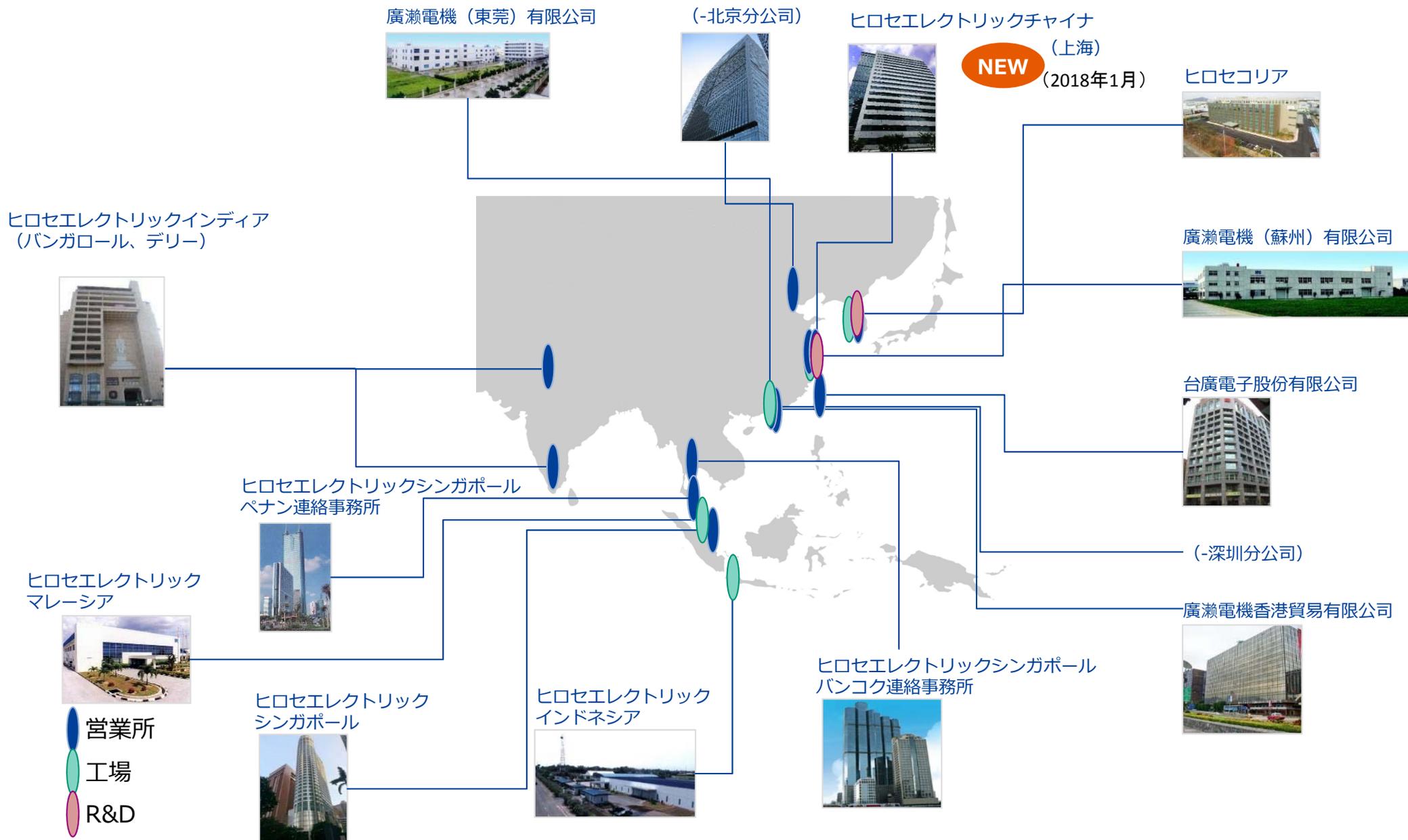


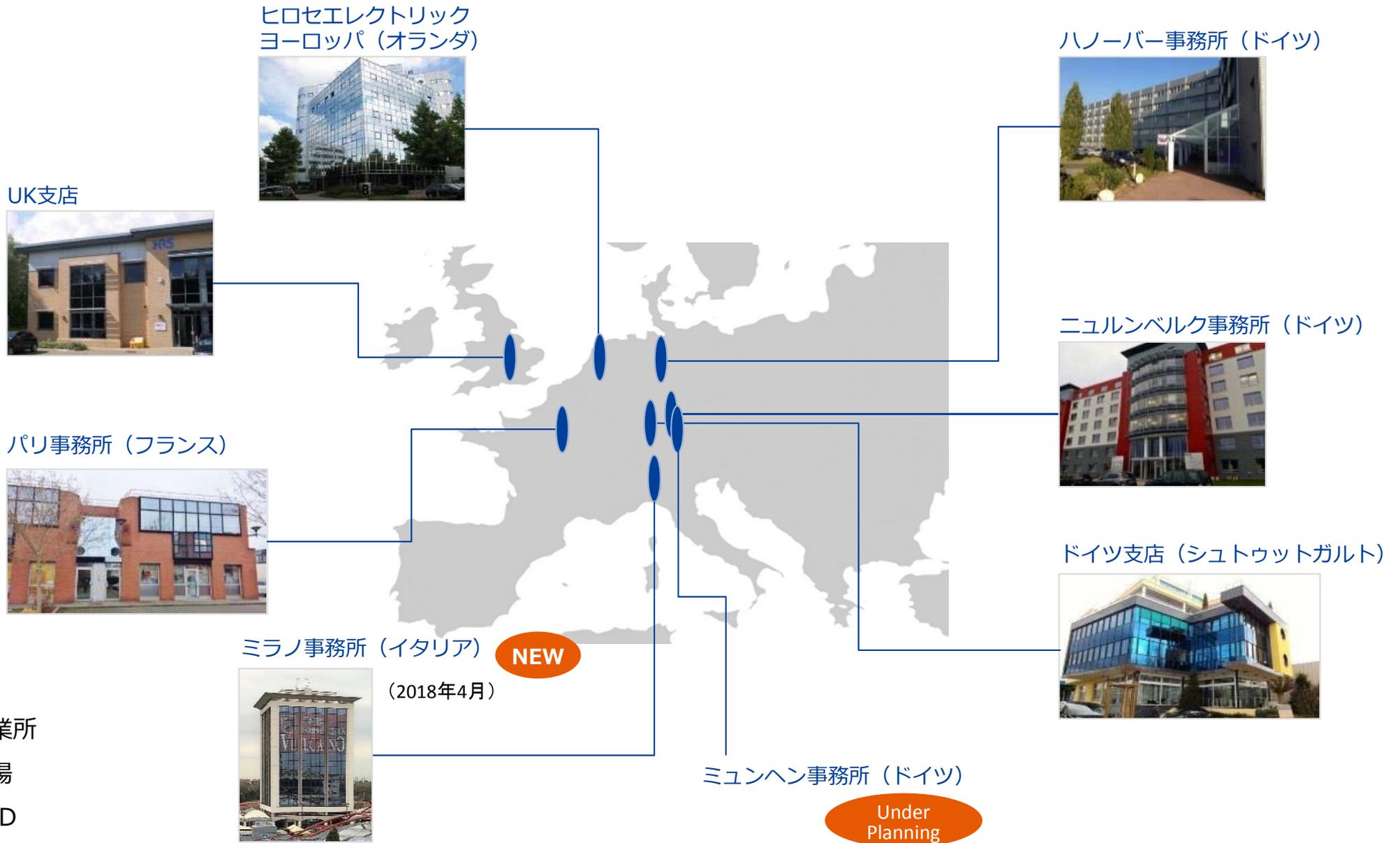
関西支店(大阪)

中部営業所(刈谷)

## 西日本営業所(広島)

- 本社
- 営業所、事業所
- 工場
- R&D





(2018年11月現在)

ヒロセエレクトリック  
USA (シカゴ)



デトロイト事務所



サンノゼ事務所



ボストン事務所



アーバイン事務所

NEW

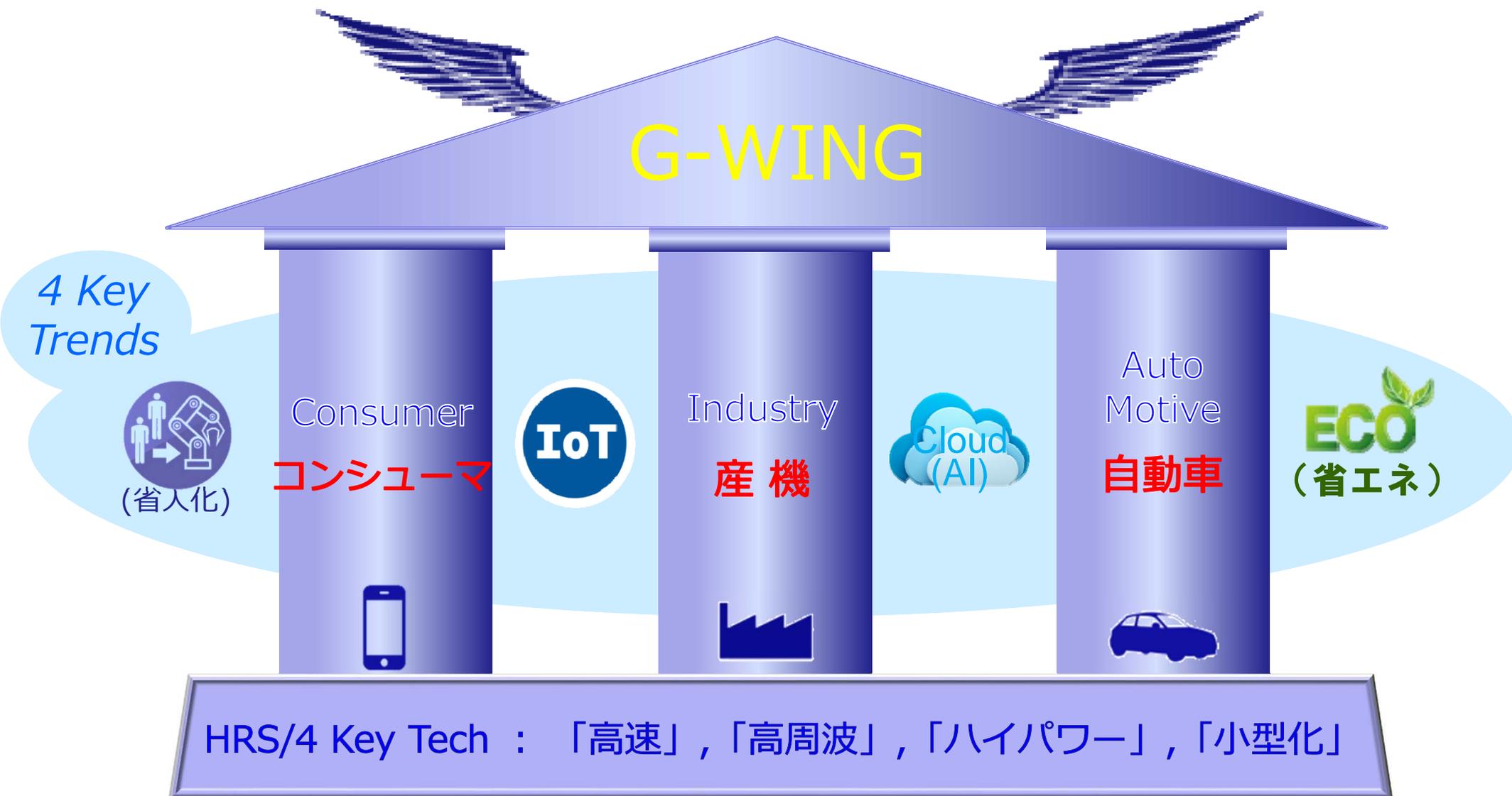


ダラス事務所

NEW



- 営業所
- 工場
- R&D



力強い3本柱+分野横断の提案力強化 ⇒ 中計G-WINGを加速

2016



2019



2019年10月17日・18日(東京)、11月28日・29日(大阪)にて開催予定  
皆様のお声を、未来プロダクトに展開してまいります

2016年の模様  
6500余名のご来場

引き続きのご支援・ご協力 よろしくお願い申し上げます

以上